

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 8 月 14 日
岡山地方裁判所第 3 民事部
裁判所書記官 木 山 真由美

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 9 月 3 日 午前 9 時 00 分から 令和 8 年 9 月 10 日 午後 4 時 30 分まで
開札期日	日 時 令和 8 年 9 月 17 日 午前 10 時 00 分 場 所 岡山地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 10 月 8 日 午前 10 時 00 分 場 所 岡山地方裁判所第 3 民事部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 8 月 14 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物 件 目 録

- 1 所 在 倉敷市玉島上成字鉾島前
 地 番 530 番 11
 地 目 宅地
 地 積 237.69 平方メートル

- 2 所 在 倉敷市玉島上成字鉾島前 530 番地 11
 家屋 番号 530 番 11
 種 類 居宅
 構 造 木造合金メッキ鋼板ぶき 2 階建
 床 面 積 1 階 81.15 平方メートル
 2 階 85.29 平方メートル
 (附属建物)
 符 号 1
 種 類 物置
 構 造 木造合金メッキ鋼板ぶき平家建
 床 面 積 1.18 平方メートル
 符 号 2
 種 類 物置
 構 造 木造合金メッキ鋼板ぶき平家建
 床 面 積 0.88 平方メートル



物 件 目 録

(附属建物現況)

種 類 車庫

構 造 鉄骨造合金メッキ鋼板ぶき平家建

床 面 積 約47.06平方メートル



物 件 明 細 書

令和 8年 5月21日

岡山地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 木 山 真由美

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号2】

附属建物符号1・2は未登記増築部分と一体となって車庫として利用されている。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみが簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」もご覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」をご覧ください。



- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。このほか、B I Tのお知らせメニューにも掲載されています。



物 件 目 録

- 1 所 在 倉敷市玉島上成字鉾島前
 地 番 5 3 0 番 1 1
 地 目 宅地
 地 積 2 3 7 . 6 9 平方メートル

- 2 所 在 倉敷市玉島上成字鉾島前 5 3 0 番地 1 1
 家屋 番号 5 3 0 番 1 1
 種 類 居宅
 構 造 木造合金メッキ鋼板ぶき 2 階建
 床 面 積 1 階 8 1 . 1 5 平方メートル
 2 階 8 5 . 2 9 平方メートル
 (附属建物)
 符 号 1
 種 類 物置
 構 造 木造合金メッキ鋼板ぶき平家建
 床 面 積 1 . 1 8 平方メートル
 符 号 2
 種 類 物置
 構 造 木造合金メッキ鋼板ぶき平家建
 床 面 積 0 . 8 8 平方メートル



物 件 目 録

(附属建物現況)

種 類 車庫

構 造 鉄骨造合金メッキ鋼板ぶき平家建

床 面 積 約 47.06 平方メートル



令和 8 年（ケ）第 1 6 号
令和 8 年 3 月 9 日 受理
令和 8 年 4 月 7 日 提出

現況調査報告書

岡山地方裁判所

執行官 谷 隆 之

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 倉敷市玉島上成字鉾島前
 地 番 530 番 11
 地 目 宅地
 地 積 237.69 平方メートル

- 2 所 在 倉敷市玉島上成字鉾島前 530 番地 11
 家屋 番号 530 番 11
 種 類 居宅
 構 造 木造合金メッキ鋼板ぶき 2 階建
 床 面 積 1 階 81.15 平方メートル
 2 階 85.29 平方メートル
 (附属建物)
 符 号 1
 種 類 物置
 構 造 木造合金メッキ鋼板ぶき平家建
 床 面 積 1.18 平方メートル
 符 号 2
 種 類 物置
 構 造 木造合金メッキ鋼板ぶき平家建
 床 面 積 0.88 平方メートル



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	(住居表示未実施)		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地(物件1) ☐ 公衆用道路(物件) ☐ (物件)		
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物(目的外建物)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項			
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☐ 公簿上の記載とほぼ同一である ☒ 公簿上の記載と次の点異なる(☐ 主たる建物 ☒ 附属建物) ☒ 種類: 車庫 ☒ 構造: 鉄骨造合金メッキ鋼板ぶき平家建 ☒ 床面積: 約47.06平方メートル(約45平方メートル増築) ☒ 附属建物符号1及び符号2は増築され、一体となっている		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類: 構造: 床面積:		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を家族とともに住居として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地(目的外土地)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 保管開始日 支部 平成 年()第 号 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(2 枚目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ B	1 私はA代理人弁護士です。 2 Aには令和8年3月16日付で破産管財人が選任されました。
■ A (債務者兼所有者)	1 本件土地建物は私の所有ですが、破産管財人が選任されました。 2 本件建物には私と子ども1人の合計2人で住んでいます。 3 本件建物内でペットは飼っていません。 4 本件土地建物を第三者に賃貸・占有等させている事実はありません。 5 本件建物には雨漏り等不具合はありません。 6 隣地所有者と境界等の争いはありません。 7 附属建物は本件建物に住み始めてから増築し、車庫となっています。
■ C	1 私はAの破産管財人に選任された弁護士です。 2 本件土地建物は任意売却を検討しています。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(3 枚目)

執 行 官 の 意 見

- 1 本件建物の外観及び本件各土地の状況は、写真1ないし4のとおりである。
- 2 本件建物内の状況は、写真5ないし19のとおりである。
- 3 関係人の陳述並びに現場の状況から、附属建物符号1及び符号2は増築され、一体となって車庫として使用されているので、この点留意されたい。
- 4 本件土地建物は関係人の陳述に沿った状況がうかがえ、その他第三者の占有はうかがえない。
- 5 間取り
別紙建物間取図のとおり
- 6 接面道路
物件2土地南東側が市道（玉島上成128号線）に接している（土地建物位置関係図参照）。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過

調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
8年 3月12日 (木) 13:30-14:00	物件所在地	物件確認、形状調査、写真撮影 求連絡書面投函
8年 3月12日 (木) : - :	当庁執行官室(郵便)	Aに対し求連絡書面郵送ㄥ切3/19 (切手代110円)
8年 3月16日 (月) 8:30- 8:50	岡山地方法務局倉敷支局	公図閲覧、地積測量図、建物図面、登記事項要約書交付申請
8年 3月17日 (火) 16:35-16:45	当庁執行官室(電話)	Bより聴取
8年 3月18日 (水) 16:30-16:35	当庁執行官室(電話)	Aより聴取
8年 3月18日 (水) 16:40-16:50	(当職携帯電話)	Aより聴取 Aに対し立入調査期日通知
8年 3月19日 (木) 9:25- 9:30	当庁執行官室(電話)	Cより聴取
8年 3月25日 (水) 11:50-12:40	物件所在地	評価人同行、立入調査、占有調査、形状調査、写真撮影 Aより聴取

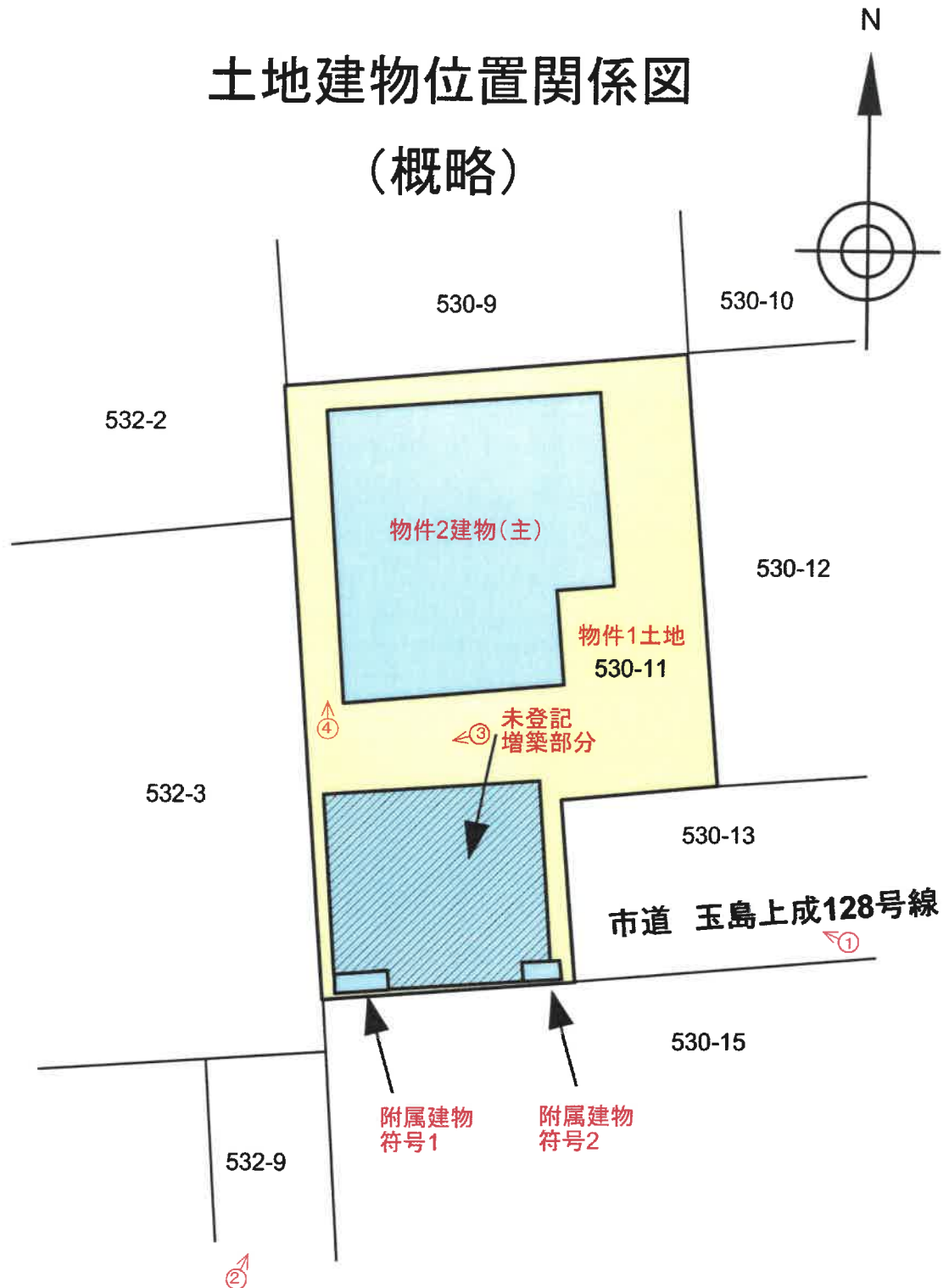
(特記事項)

- ☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。
- ☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。
- ☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。
- ☐ 令和 年 月 日

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(5 枚目)

土地建物位置関係図 (概略)

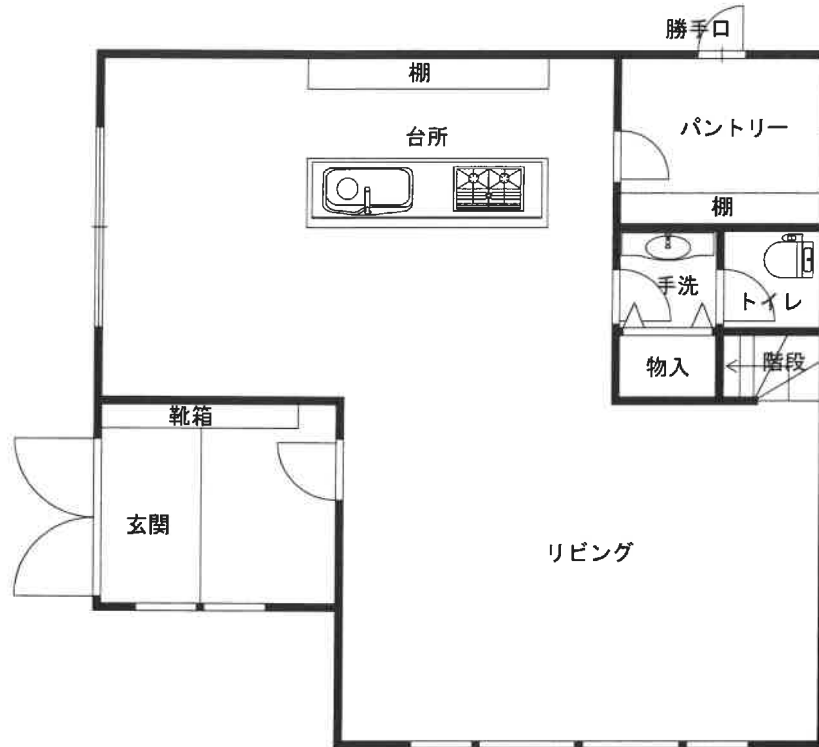
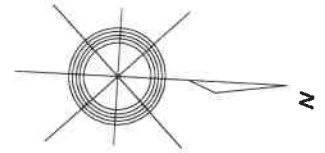


※本図に示す土地建物の範囲及び位置関係は概略であり、正確な測量等によるものではないことに留意して下さい。

↑ 印は写真撮影位置
○ 方向写真番号

建物間取図

物件 2（主である建物）



1 階



2 階

建物間取図
物件 2（附属建物）

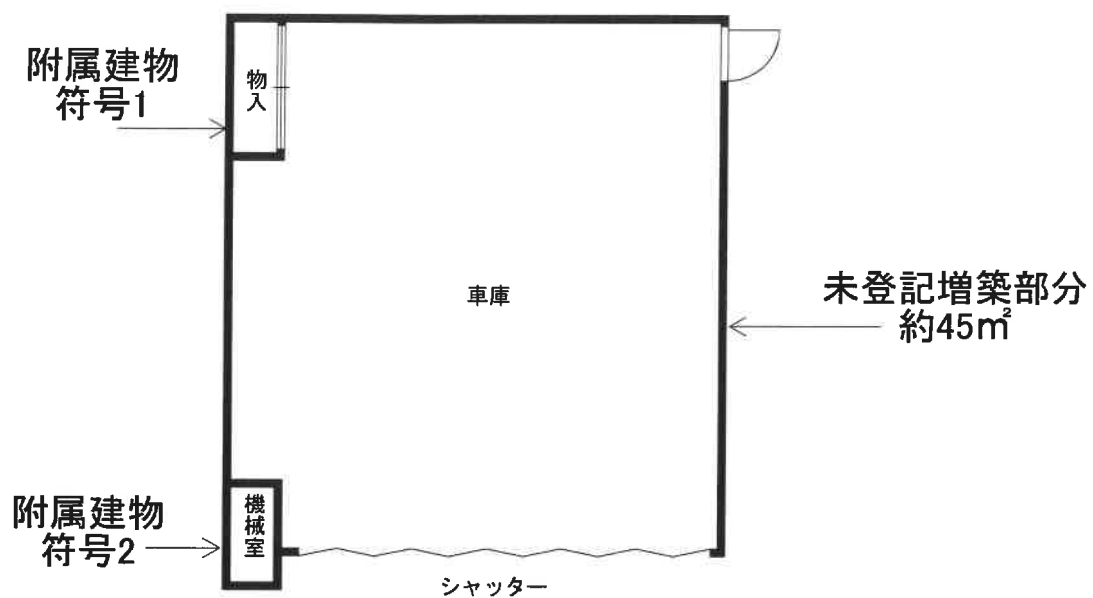
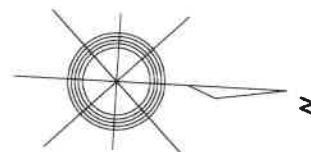


写真1 物件2 附属建物 物件1 土地 物件2 主建物

市道



写真2 物件2 主建物 物件2 附属建物 市道



写真3 物件2 附属建物 物件1 土地 物件2 主建物

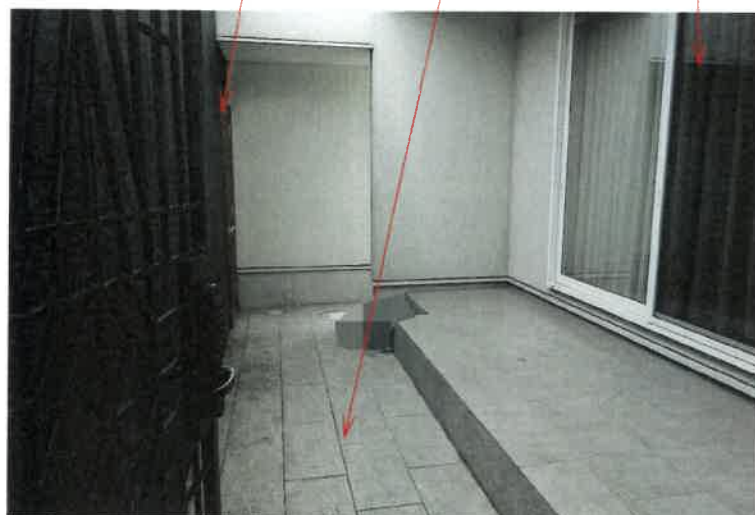


写真 4

物件 1 土地

物件 2 主建物



写真 5 主建物・1 階玄関



写真 6 主建物・1 階手洗・トイレ



写真7 主建物・1階台所



写真8 主建物・1階リビング・台所



写真9 主建物・1階リビング



写真１０ 主建物・１階パントリー



写真１１ 主建物・２階トイレ



写真１２ 主建物・２階洗面所



写真 1 3 主建物・2階浴室



写真 1 4 主建物・2階物干し場



写真 1 5 主建物・2階北西側洋室



写真16 主建物・2階北東側洋室



写真17 主建物・2階南東側洋室



写真18 附属建物・車庫

物入（附属建物・符号1）

機械室
（附属建物
・符号2）



写真 1 9 物入（附属建物・符号 1）



評 第 1553 号
令和8年 (ケ) 第 16 号
令和8年3月25日 現地調査
令和8年4月20日 評 価

岡山地方裁判所 第 3 民事部 御中

評 価 書

評価人 藤川 亮

第1 評価額

項目	物件番号	種類	評価額
一括価格	一括 (物件1～2)	土地建物	金 37,688,000 円
内訳価格	1	土地	金 4,830,000 円
	2	建物	金 32,858,000 円

- ① 一括価格とは、物件番号記載の各不動産について、一括売却(民事執行法61条本文)を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格とは、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 上記土地の内訳価格は建物のための土地利用権等価格を控除した価格であり、建物の内訳価格は当該土地利用権等価格を建物自体の価格に加算した価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、原則として買受希望者が事前に物件に立ち入ることができないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、瑕疵担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件状況の変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件番号	種類	所在等	登記	現況
1	土地	所在地 番地 目地 積	倉敷市玉島上成字鉾島前 530番11 宅地 237.69m ²	概ね同左。
2	建物	所在地 家屋番号 種類 構造 床面積	倉敷市玉島上成字鉾島前 530番地11 530番11 居宅 木造合金メッキ鋼板ぶき2階建 1階：81.15 m ² 2階：85.29 m ² 延 166.44 m ²	概ね同左。
		(附属建物) 符号 種類 構造 床面積	1 物置 木造合金メッキ鋼板ぶき平家建 1.18 m ²	概ね同左。
		(附属建物) 符号 種類 構造 床面積	2 物置 木造合金メッキ鋼板ぶき平家建 0.88 m ²	概ね同左。
物件番号	特記事項			
2	附属建物符号1・2は未登記増築部分と一体となって車庫として利用されている。 種類：車庫 構造：鉄骨造合金メッキ鋼板ぶき平家建 床面積：約47.06m ² （約45m ² の未登記増築）			

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等 (物件1)

位 置・交 通	JR山陽本線 新倉敷 駅 の 東 方直線約 830 m (「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	小規模な戸建住宅分譲地が増えている地域	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別 的な規制を考慮しな い一般的な規制)	都市計画区分 : 市街化区域 用 途 地 域 : 準工業地域 建 ぺ い 率 : 60 % 容 積 率 : 200 % 防 火 規 制 : 建基法第22条区域 その他の規制 : なし	
画 地 条 件 (規模・形状等)	規 模 : 237.69㎡ 間 口 : 約 21.0 m 奥 行 : 約 13.0 m 形 状 : 略台形 接面状況 : 中間画地 地 勢 : 略平坦	
接 面 道 路	方 位 : 東側 幅 員 : 約6m 舗 装 : 有 種 類 : 市道(玉島上成128号線) 高低差 : 略等高 摘 要 : 42条1項1号	
土地の利用状況 及び隣地の状況等	物件2建物が存する。隣地は戸建住宅、雑種地である。	
供 給 処 理 施 設	上 水 道 : 有 ガス配管 : 無 下 水 道 : 有	※供給処理施設における「有」とは対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下施設管という)が通っており、通常の費用で敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「無」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役所での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用出来るかどうか不明な場合をいう。
特 記 事 項	なし。	

2 建物の概況及び利用状況等（物件2）

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建 築 年 月 日 : 平成29年4月10日新築（登記上） 経 過 年 数 : 9 年 経済的残存耐用年数 : 21 年 (主体部分) 増 改 築 時 期 : なし
仕 様	外壁 : リシン吹付 天井 : クロス貼り等 内壁 : クロス貼り等 床 : フローリング、石貼り等 その他: -
建 物 の 品 等	上品等
床面積（現況）	前記「第3目的物件」欄記載のとおり
現 況 用 途 等	現 況 用 途 : 前記「第3目的物件」欄記載のとおり 間 取 : 現況調査報告書「建物間取図」のとおり
保守管理の状態	良好
建物の利用状況	「現況調査報告書」記載のとおり
特 記 事 項	建物の内外ともに傷みや汚れは見られない。

3 建物の概況及び利用状況等（物件2）

区 分	附属建物符号1・2、未登記増築部分
建築時期及び経済的残存 耐用年数	建 築 年 月 日 : 平成29年4月10日新築（登記上） 経 過 年 数 : 9 年 経済的残存耐用年数 : 21 年 (主体部分) 増 改 築 時 期 : なし
仕 様	外壁 : リシン吹付 天井 : ー 内壁 : ー 床 : コンクリート打放 その他: ー
建 物 の 品 等	上品等
床面積（現況）	前記「第3目的物件」欄記載のとおり
現 況 用 途 等	現 況 用 途 : 前記「第3目的物件」欄記載のとおり 間 取 : 現況調査報告書「建物間取図」のとおり
保守管理の状態	良好
建物の利用状況	「現況調査報告書」記載のとおり
特 記 事 項	附属建物符号1・2、未登記増築部分が一体となって、車庫として利用されている。 建物の内外ともに傷みや汚れは見られない。

第5 評価額算出の過程

I 積算価格の試算

1 基礎となる価格

① 土地

対象物件が所在する地域の標準画地価格を求め、これに評価対象地の個別格差修正及び必要に応じて建付減価補正を行い土地価格を判定した。

i 標準画地価格の査定

(標準画地の概要) (A 地域)

種 別 : 住宅地域
 街路 幅員 : 約 6.0m
 地 積 : 約 200 m²
 間口・奥行 : 約12.5m×約16m
 形 状 : 略長方形
 高 低 差 : 略等高
 接面 状況 : 中間画地
 そ の 他 : -

地域符号	公示価格等 (円/㎡) ア	時点修正 イ	標準化補正 ウ	地域格差 エ	規準価格等 (円/㎡) オ	標準画地価格 (円/㎡) カ
A	58,700	$\frac{100}{100}$	$\frac{100}{106}$	$\frac{100}{98}$	56,500	56,500
	公示地 倉敷-54	公示価格等 の価格から 時点評価日 までの推定 変動率である。	公示地等 画地標準 的なものに 補正した。	街路条件、交 通接近条件、 環境条件、行 政的条件等の 格差を考慮の うえ査定した。	オ：ア×イ×ウ× エ	規準価格等を参考 に周辺取引事例 等を検討のうえ 査定した。

ii 建付地等の価格

物件番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	持分割合 ウ	地積 (㎡) エ	建付減価補正率 オ	建付地等価格 (円) カ
1	56,500	1.03	1.000	237.69	1.00	13,800,000
	A 地域	方位 1.03 相乗積 1.03	-	登記数量	地域との適合性・ 敷地との適応性 等を考慮のうえ 査定した。	カ：ア×イ×ウ ×エ×オ

② 建物

当該建物の再調達原価を求め、これに耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用した減価修正を行って、建物価格を判定した。

物件番号	再調達原価 (円/㎡) ア	持分割合 イ	現況延床 面積 (㎡) ウ	現価率 エ	建物価格 (円) オ
2主	380,000	1.00	166.44	0.588	37,200,000
2附属	99,000	1.00	47.06	0.610	2,840,000
	建物建築費の推移動向、消費税の課税等も考慮した標準的な建築費に比準して求めた。	-	登記数量又は現況数量	耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用して査定した。	オ：ア×イ×ウ×エ

2 積算価格の判定

前記により求めた価格に、必要に応じて、土地については土地利用権等を考慮した底地等割合を乗じ、建物については土地利用権等価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 底地価格

物件番号	建付地価格 (円) ア	底地等割合				底地価格 (円) エ：ア×イ×ウ
		細符号	制約権利等	イ 面積割合	ウ 底地等割合	
1	13,800,000	ー	法定地上権	1.000	0.50	6,900,000
		計	-	1.000	-	6,900,000

② 土地利用権等価格

物件番号		建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合				土地利用権等価格 (円) エ：ア×イ×ウ
			細符号	土地利用権等	イ 面積割合	ウ 権利等割合	
2	1	13,800,000	ー	法定地上権	1.000	0.50	6,900,000
			計	-	1.000	-	6,900,000

③ 土地利用権等付建物価格

物件番号	建物自体の価格 (円) ア	土地利用権等価格 (円) イ	土地利用権等付建物価格 (円) ウ：ア＋イ
2	40,040,000	6,900,000	46,940,000

④ 内訳価格及び一括価格(積算価格)の査定

物件番号	底地価格及び 土地利用権等 付建物価格 (円) ア	占有減価 修正 イ	市場性 修正率 ウ	競売市場 修正率 エ	その他減価 オ	積算価格 (円) カ
1	6,900,000	—	1.00	0.70	1.00	4,830,000
2	46,940,000	1.00	1.00	0.70	1.00	32,858,000
一括 (物件1・2)	53,840,000	—	—	—	—	37,688,000
	上記①②③参照	必要なし	必要なし	不動産競売市場の特殊性等を考慮のうえ査定した	必要なし	カ：ア×イ×ウ×エ×オ

Ⅱ 収益価格の試算

対象不動産は現在債務者の居住に供されており、想定収益を用いて計算することは実現性の観点から誤解を生じる可能性もあるため、収益還元法は適用しなかった。

Ⅲ 評価額の決定

以上により求めた積算価格を妥当なものと認め採用し、本件評価額を標記のとおり決定した。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格等

地域符号 : A
番号 : 倉敷-54
所在 : 倉敷市玉島長尾字四丁目181番20
価格 : 58,700 円/㎡
位置 : 新倉敷駅1.4km (道路距離)
価格時点 : 令和8年1月1日
地積 : 188 ㎡
供給処理施設 : 水道、ガス、下水
接面街路 : 南4m市道
都市計画区分 : 市街化区域
用途指定等 : 1住居 (60・200)
地域の概要 : 一般住宅が建ち並ぶ中規模な分譲住宅地域

2 固定資産税評価額 (令和 7 年度)

物件番号	種類	固定資産評価額	摘要
1	土地	8,804,750 円	—
2	建物	8,201,679 円	附属建物符号2と未登記増築部分は除く

※ 参考価格資料のうち地価公示価格等は、当該不動産の評価額を算定するに当たって参考とした価格である。決定した評価額は不動産競売を前提とした価格であり、固定資産評価額とは、その性質を異にしている。

第7 附属資料の表示

- 1 位置図
- 2 公図写
- 3 建物図面写
- 4 土地建物位置関係図

以 上

位置図

S = 1:10,000

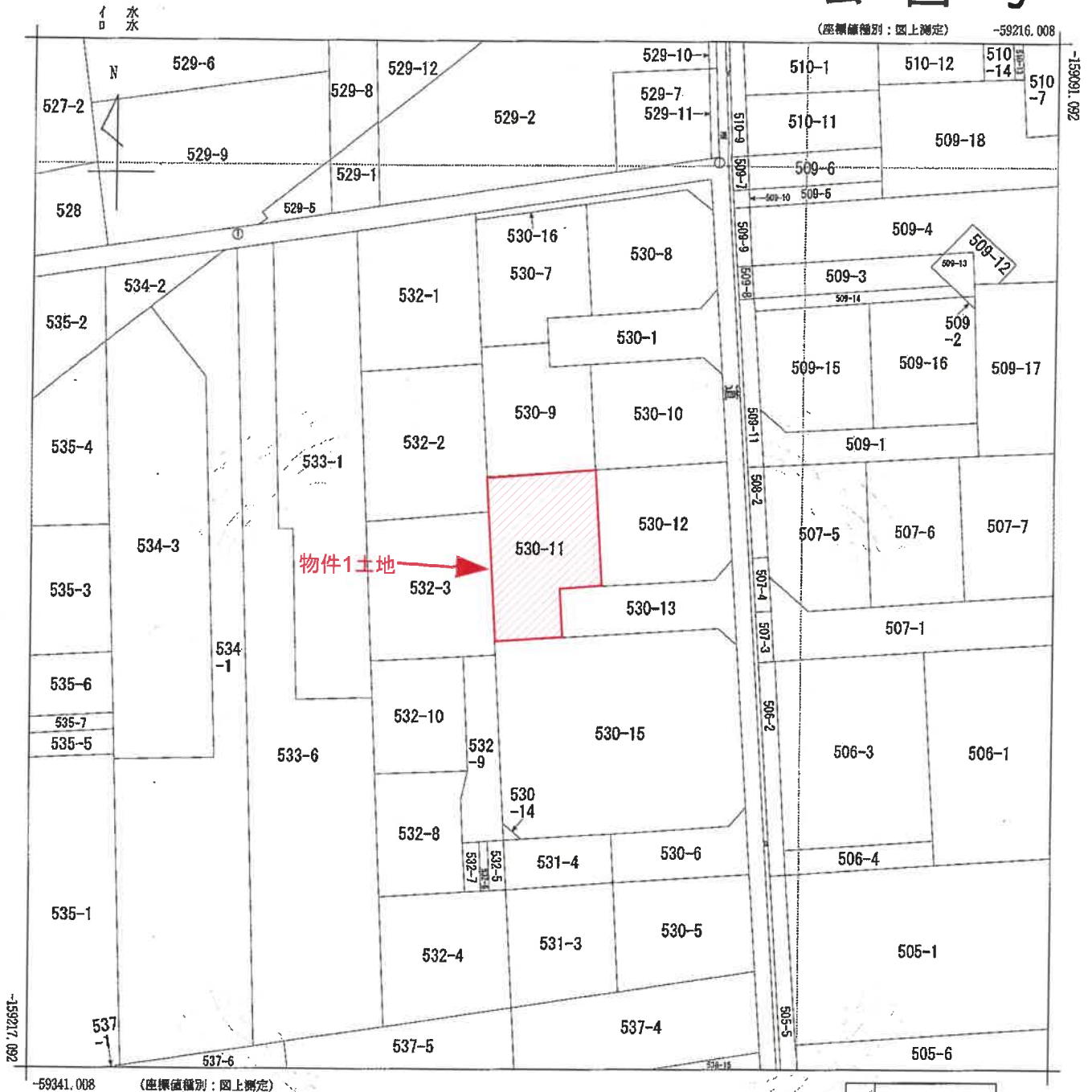


岡山県南広域都市計画図(倉敷)

公図写

(座標値種別：図上測定)

-59216.008



A3を概ねA4に縮小コピーしたものである

地番区域見出
玉島上成

請求部	所 在 倉敷市玉島上成字鈴島前					地 番 530番11				
出力縮尺	1/500	精度区分	乙一	座標系 番号又 は記号	V	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日					備付年月日 (原図)			補記事項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

令和8年4月1日

岡山地方法務局倉敷支局

登記官

請求番号：29-4

(1/1)

登記年月日：平成29年4月19日

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
令和8年4月1日 岡山地方延滞局倉敷支局

登記官

請求番号：29-6

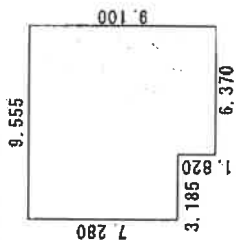
各階平面図

530-11 建物図面

家屋番号

建物の所在
倉敷市玉島上成字鈴島前530番地11

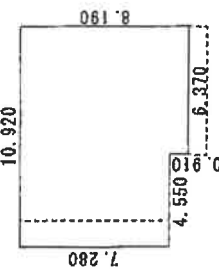
主である建物1階



求積表

3.185 X 7.280 =	23.186800
6.370 X 9.100 =	57.967000
合 計	81.153800
床面積	81.15㎡

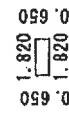
主である建物2階



求積表

4.550 X 7.280 =	33.124000
6.370 X 8.190 =	52.170300
合 計	85.294300
床面積	85.29㎡

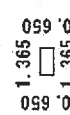
附属建物 (符号1)



求積表

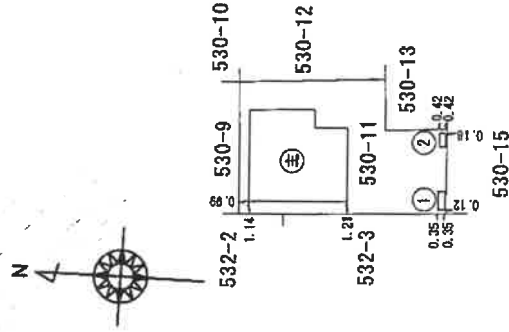
1.820 X 0.650 =	1.183000
床面積	1.18㎡

附属建物 (符号2)



求積表

1.365 X 0.650 =	0.887250
床面積	0.88㎡



A3を概ねA4に縮小コピーしたものである

作成者

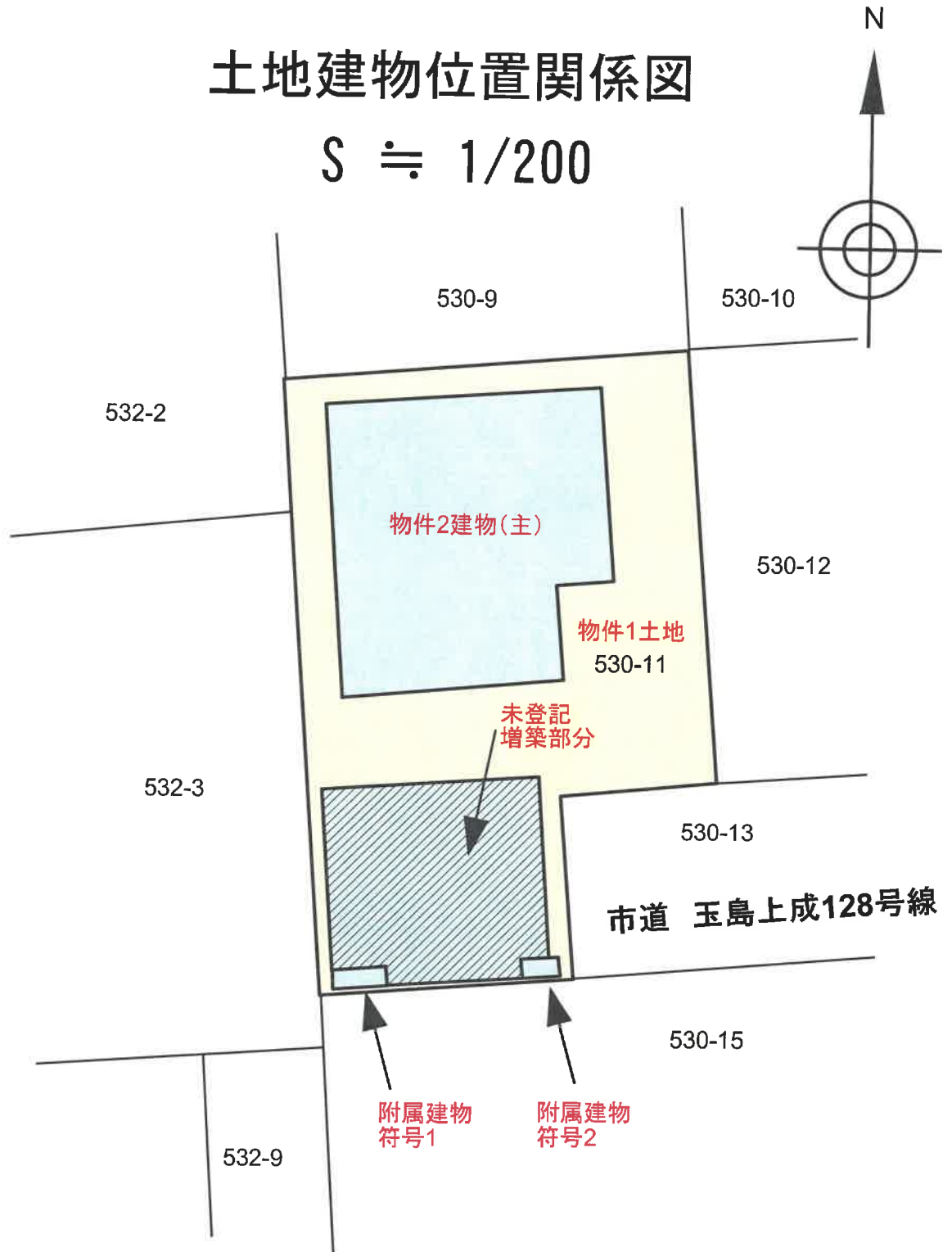
縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

土地建物位置関係図

S ≒ 1/200



※本図に示す土地建物の範囲及び位置関係は概略であり、正確な測量等によるものではないことに留意して下さい。